

# 令和元年度 第1回 高等学校入学者選抜審議会

日時 令和元年7月22日(月) 14:00～

場所 行政庁舎9階 第一会議室

## 次 第

### 1 開 会

### 2 諮 問

- (1) 令和3年度宮城県立高等学校入学者選抜方針について
- (2) 令和3年度宮城県立高等学校入学者選抜日程について

### 3 審 議

- (1) 令和3年度宮城県立高等学校入学者選抜方針について
- (2) 令和3年度宮城県立高等学校入学者選抜日程について

### 4 報 告

- (1) 令和元年度宮城県公立高等学校入学者選抜結果について
- (2) 令和2年度宮城県公立高等学校入学者選抜について

### 5 その他

- (1) 令和4年度以降の宮城県立高等学校入学者選抜日程について
- (2) 令和6年度宮城県立高等学校入学者選抜のための観点別学習状況の評価の取扱いについて

### 6 閉 会

## 【 資 料 】

(総ページ数)

- 資料1 諮問・審議関係資料・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- 資料2 報告・その他関係資料・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- 別冊
  - ・ 令和2年度宮城県公立高等学校入学者選抜求める生徒像・選抜方法一覧
  - ・ 令和元年度宮城県公立高等学校入学者選抜学力検査の分析結果

# 高等学校入学者選抜審議会条例

(昭和28年3月28日条例第40号)

最終改正 平成24年12月条例第71号

**第1条** 教育委員会の諮問に応じ、高等学校の通学区域の検討、入学者の選抜の方法及びその実施並びに学力検査問題の作成について調査審議するため、高等学校入学者選抜審議会（以下「審議会」という。）を置く。

**第2条** 審議会は、30人以内の委員で組織する。

2 審議会に、専門の事項を調査研究させるため、専門委員を置く。

**第3条** 委員及び専門委員は、学校の教職員、総合教育センターの職員、教育庁の職員及び学識経験者のうちから教育委員会が任命又は委嘱する。

**第4条** 委員の任期は二年とする。ただし、補欠による委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 教育委員会が必要と認めたときは、前項の規定にかかわらず、任期中においても当該委員を解職することができる。

3 専門委員は、当該専門の事項に関する調査研究が終了したときは、退任するものとする。

**第5条** 審議会に、委員長及び副委員長各一人を置き、委員の互選によって定める。

2 委員長は、会務を掌理する。

3 副委員長は、委員長に事故あるとき、その職務を代行する。

**第6条** 審議会の会議は、必要に応じて委員長が招集する。

**第7条** この条例に定めるものを除く外、審議会の議事の手続その他審議会の運営に関し必要な事項は、委員長が会議にはかつて定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（昭和47年10月11日条例第27号抄）

（施行期日）

1 この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成24年12月20日条例第71号抄）

（施行期日）

1 この条例は、平成25年4月1日から施行する。

# 第1回高等学校入学者選抜審議会 名簿

(審議会委員)

No.	氏名	現職	備考
1	柴山 直	東北大学大学院教育学研究科教授	
2	田端 健人	宮城教育大学教育学部教授	
3	坪田 益美	東北学院大学教養学部准教授	
4	川嶋 輝彦	仙台経済同友会事務局長	
5	加藤由香利	宮城第一高等学校PTA会長	
6	村上 裕子	宮城県PTA連合会副会長	
7	伊藤 宣子	聖ウルスラ学院英智高等学校校長	
8	石塚 一江	岩沼市立玉浦中学校校長	
9	志賀 琢	仙台市立幸町中学校校長	
10	橋本 牧	宮城教育大学附属中学校副校長	
11	村上 善司	女川町教育委員会教育長	
12	岩田 光世	仙台市教育局学校教育部教育指導課長	
13	久保 義洋	仙台第二高等学校校長	
14	粟野 琴絵	富谷高等学校校長	
15	徳能 順子	松山高等学校校長	
16	岡 邦広	総合教育センター所長	

(教育庁)

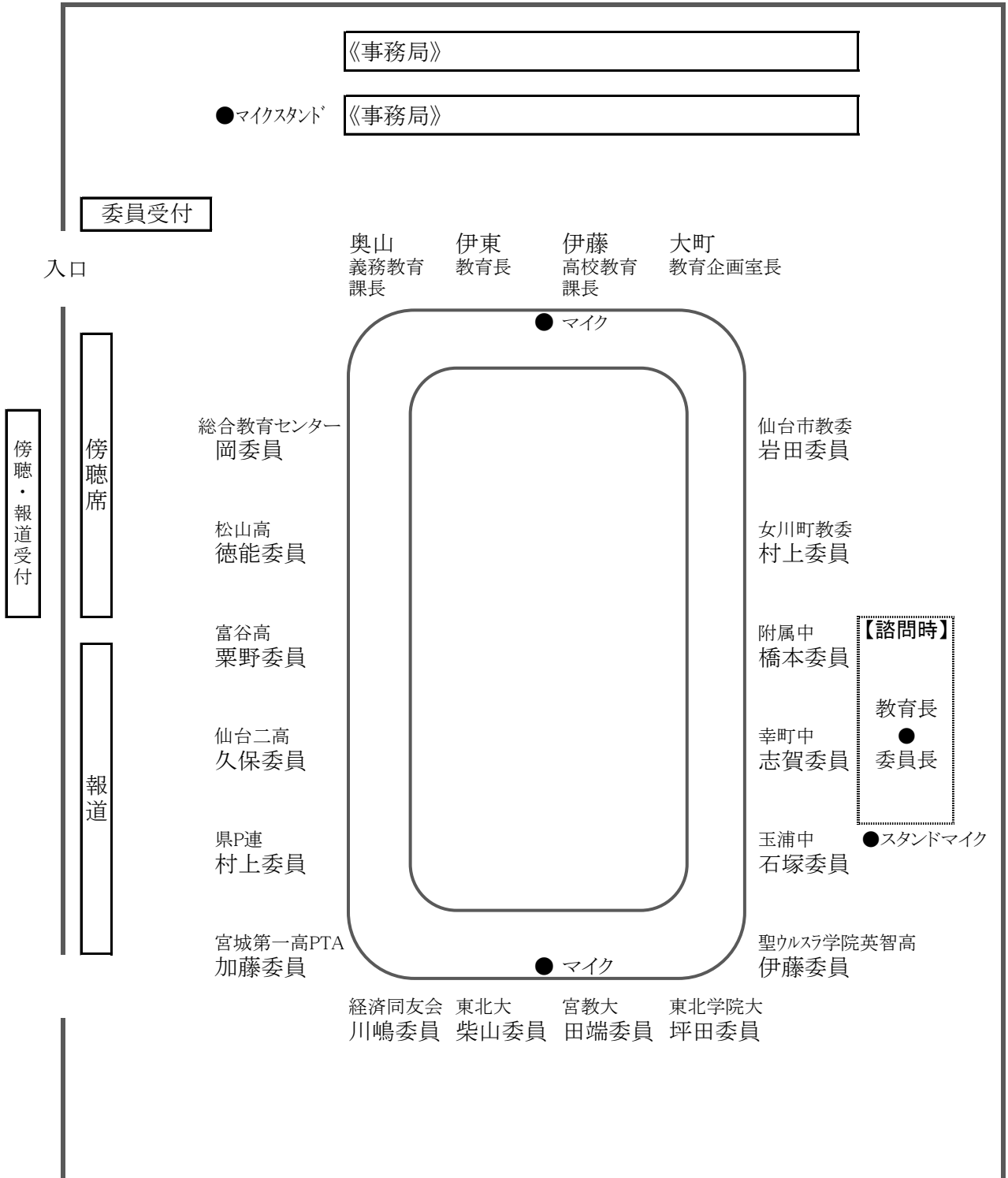
教育委員会	教育長	伊東 昭代
	教育次長	千葉 章
	教育次長	松本 文弘
総務課	教育企画室室長	大町 久志
	教育企画室教育改革班室長補佐	泉田 光
教職員課	県立学校人事班課長補佐	山中 弘記
義務教育課	参事兼課長	奥山 勉
	指導班副参事	佐々木利佳子
高校教育課	参事兼課長	伊藤 俊
	副参事兼課長補佐	鈴木 智子
	副参事兼課長補佐	千葉 胤継
	教育指導班課長補佐	遠藤 秀樹
	教育指導班主幹	櫻井 知大
	〃 主幹	上遠野裕子
	〃 主幹	今野 敦子
	〃 主幹	菊池 美和
	〃 主幹	鈴木 尚純
	〃 主幹	立澤 裕之
	〃 主幹	高木 伸幸
	〃 主任主査	佐々木久晴
	〃 主任主査	清原 和

(仙台市教育局)

学校教育部	高校教育課	課長	田中 充
	〃	指導主事	橋本 正裕

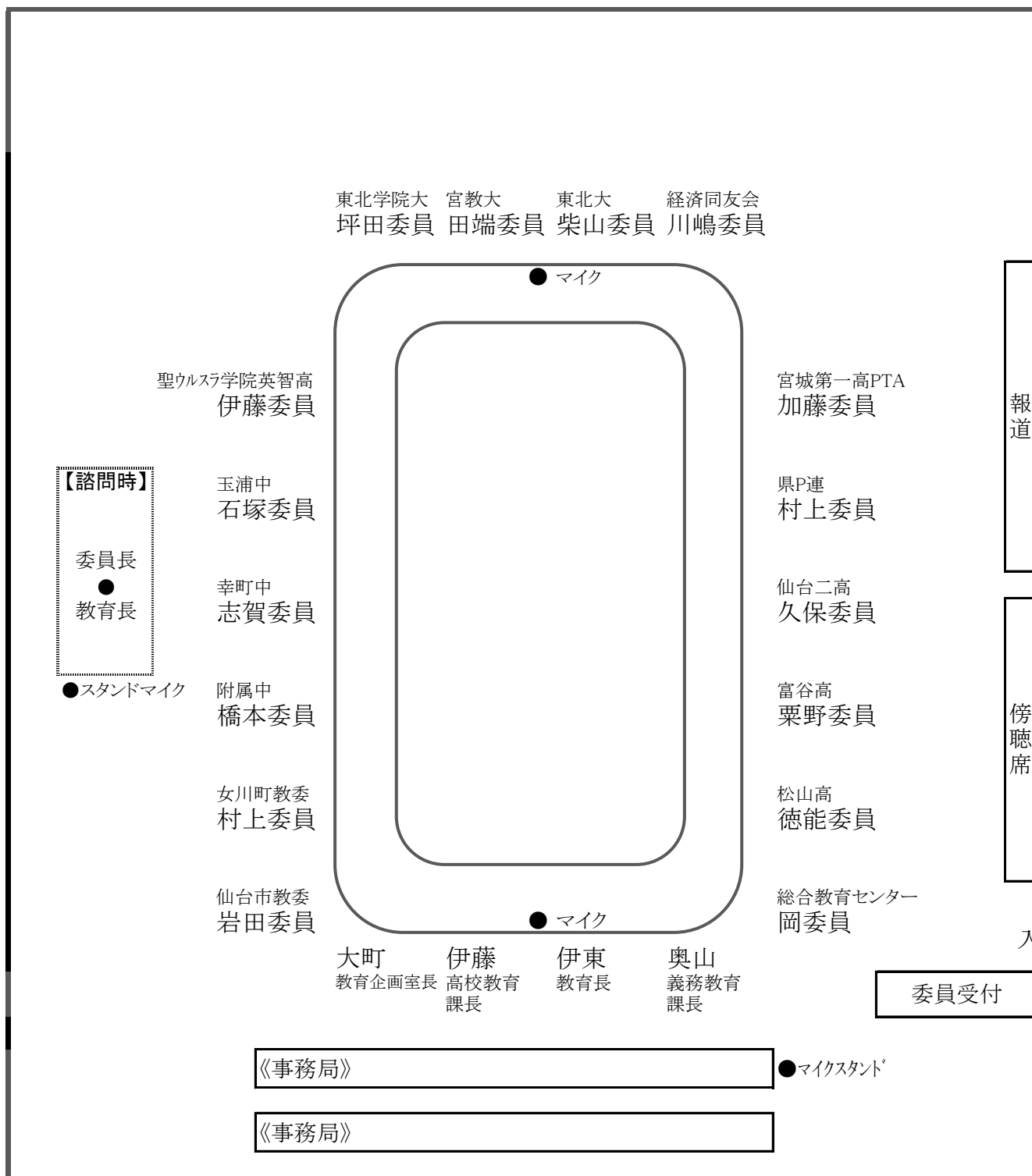
# 令和元年度 第1回高等学校入学者選抜審議会 座席図

行政庁舎9階 第一会議室



# 令和元年度 第1回高等学校入学者選抜審議会 座席図

行政庁舎9階 第一会議室



## 諮問・審議 関係資料

## 諮 問

諮問文	1
1 令和3年度宮城県立高等学校入学者選抜方針について（別紙1）	2
2 令和3年度宮城県立高等学校入学者選抜日程について（別紙2）	4

## 審 議

1 令和3年度宮城県立高等学校入学者選抜方針について	5
2 令和3年度宮城県立高等学校入学者選抜日程について	
(1) 平成22年度～令和2年度高等学校入学者選抜日程の推移	5
(2) 令和3年度入学者選抜日程のシミュレーション	6



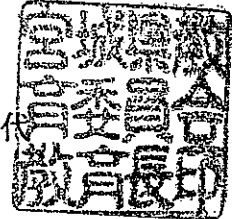
高 第 3 0 9 号

令和元年7月22日

高等学校入学者選抜審議会委員長 殿

宮城県教育委員会

教育長 伊 東 昭 代



宮城県立高等学校入学者選抜について（諮問）

このことについて、高等学校入学者選抜審議会条例第1条の規定により、下記事項について諮問します。

記

- 1 令和3年度宮城県立高等学校入学者選抜方針について（別紙1）
- 2 令和3年度宮城県立高等学校入学者選抜日程について（別紙2）

## 令和3年度宮城県立高等学校入学者選抜方針

宮城県立高等学校における入学者選抜は、高等学校及び中学校における教育の目的の実現及び健全な教育の推進を期し、公正かつ適正な選抜方法と選抜尺度により厳正に行うものとする。

### 1 基本原則

- (1) 各宮城県立高等学校長（以下「高等学校長」という。）は、その教育を受けるに足る多様な能力と適性等を積極的に評価し、選抜するものとする。
- (2) 出願事務及び選抜事務の厳正を期するため、中学校にあっては調査書等作成のための委員会を、宮城県立高等学校（以下「高等学校」という。）にあっては選抜のための委員会を設置するものとする。

### 2 第一次募集

- (1) すべての高等学校は、学校・学科の特色に応じて、第一次募集を実施する。選抜に当たって、高等学校長は、原則として、調査書、学力検査の結果及び必要に応じて実施する面接、実技（体育及び美術に関する学科の場合）、作文の検査結果に基づいて共通選抜と特色選抜の2通りの方法により選抜するものとする。
- (2) 学力検査
  - イ 学力検査の実施教科は、国語、社会、数学、理科及び英語とする。
  - ロ 学力検査の内容は、中学校学習指導要領の趣旨を踏まえ、基礎的・基本的なものを重視するとともに、生徒の多様な能力・適性等が評価できる適切な質と分量の問題になるよう配慮するものとする。

### 3 追試験

すべての高等学校は、第一次募集検査日当日に、やむを得ない事由により受験できなかった者を対象に、追試験を実施する。

この場合、学力検査、面接、実技（体育及び美術に関する学科の場合）及び作文並びに選抜方法等については、第一次募集に準ずる。

### 4 第二次募集

合格者数が、募集定員に満たない場合においては、第二次募集を行うものとする。選抜に当たって、高等学校長は、調査書のみの審査、あるいは調査書に、第二次募集の学力検査、面接、実技（体育及び美術に関する学科の場合）及び作文のいずれか一つ又は複数の結果を合わせた審査を行うことができる。

### 5 連携型中高一貫教育に関する選抜

連携型中高一貫教育を実施する高等学校は、連携型中高一貫教育を実施する中学校の卒業生を対象とした選抜を実施する。選抜に当たって、当該高等学校長は、原則として、調査書、その他必要な書類、学力検査（第一次募集に準ずる。）及び面接等の結果に基づいて総合的に審査するものとする。



## 6 社会人特別選抜

定時制課程の学科を有する高等学校においては、第一次募集において社会人を対象とした選抜を行うことができる。当該高等学校長は、学力検査について、弾力的に対応することができるものとする。

## 7 通信制課程に関する選抜

当該高等学校長は上記によらず、選抜を行うことができるものとする。

## 令和3年度宮城県立高等学校入学者選抜日程

### 第一次募集

実 施 日 令和3年 3月 4日 (木)

追 試 験 日 令和3年 3月 10日 (水)

合格発表日 令和3年 3月 16日 (火)

審議

1 令和3年度宮城県立高等学校入学者選抜方針について

- (1) 令和3年度宮城県立高等学校入学者選抜方針  
 (諮問・審議関係資料 2 ページ (別紙1) 参照)

2 令和3年度宮城県立高等学校入学者選抜日程について

- (1) 平成22年度～令和2年度宮城県立高等学校入学者選抜日程の推移

入試年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	令和2年度	令和3年度
入試制度	推薦入試・一般入試 ・第二次募集			前期選抜・後期選抜・第二次募集							第一次募集 第二次募集	
推薦入学・前期選抜 出願者受付	1.13～22	1.13～21	1.16～23	1.11～16	1.14～17	1.13～16	1.12～15	1.10～13	1.9～12	1.8～11		
推薦入学出願者の面接等	1.29(金)	1.31(月)	1.31(火)									
(私立高入試A日程)	2.1(月)	2.1(火)	2.1(水)	1.28(月)	1.29(水)	1.28(水)	1.27(水)	1.25(水)	1.24(水)	2.4(月)	2.4(火)	
(私立高入試B日程)	2.3(水)	2.3(木)	2.3(金)	1.30(水)	1.31(金)	1.30(金)	1.29(金)	1.27(金)	1.26(金)	2.6(水)	2.6(木)	
前期選抜実施日				2.1(金)	2.4(火)	2.3(火)	2.3(水)	2.1(水)	1.31(水)	1.31(木)		
推薦入学結果通知 前期合格発表	2.5(金)	2.7(月)	2.7(火)	2.12(火)	2.12(水)	2.10(火)	2.12(金)	2.9(木)	2.8(木)	2.8(金)		
出願受付	2.15～23	2.16～24	2.16～23	2.20～25	2.20～25	2.19～24	2.23～26	2.21～24	2.19～22	2.18～21	2.17～20 <sup>※</sup>	
学力検査	3.4(木)	3.9(水)	3.8(木)	3.7(木)	3.6(木)	3.5(木)	3.9(水)	3.8(水)	3.6(火)	3.6(水)	3.4(水)	
追試験											3.10(火)	
合格者の発表	3.10(水)	3.15(火)	3.14(水)	3.13(水)	3.12(水)	3.12(木)	3.16(水)	3.16(木)	3.14(水)	3.14(木)	3.16(月)	
第二次募集出願受付	3.11～16	3.16～18	3.15～19	3.14～18	3.13～17	3.13～17	3.17～18	3.17～21	3.15～19	3.15～18	3.17～19 <sup>※</sup>	
第二次募集実施日 ・合格発表	3.17～18	3.22～23	3.21～22	3.21～22	3.19～20	3.19～20	3.23～24	3.22～23	3.20 又は22	3.19 又は20	3.23 <sup>※</sup> 又は24	

※は予定

※ 令和3年カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

# 審議

## (2) 令和3年度宮城県立高等学校入学者選抜日程のシミュレーション

月	令和2年度入試 (2020年)		令和3年度入試 (2021年)								
			案1		案2		案3				
	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容			
1月13日	成人の日	水	1月13日	出願希望調査	水	1月13日		水	1月13日		
火	14		木	14	出願希望調査	木	14	木	14	出願希望調査	
水	15	出願希望調査	金	15	出願希望調査	金	15	金	15	出願希望調査	
木	16	出願希望調査	土	16		土	16	土	16		
金	17	出願希望調査	日	17		日	17	日	17		
土	18		月	18		月	18	月	18	出願希望調査	
日	19		火	19	出願希望調査	火	19	火	19	出願希望調査	
月	20		水	20		水	20	水	20		
火	21		木	21		木	21	木	21		
水	22		金	22		金	22	金	22		
木	23		土	23		土	23	土	23		
金	24		日	24		日	24	日	24		
土	25		月	25		月	25	月	25		
日	26		火	26		火	26	火	26		
月	27		水	27		水	27	水	27		
火	28		木	28		木	28	木	28		
水	29		金	29		金	29	金	29		
木	30		土	30		土	30	土	30		
金	31		日	31		日	31	日	31		
土	2月1		月	2月1		月	2月1	月	2月1		
日	2		火	2		火	2	火	2		
月	3		水	3		水	3	水	3		
火	4		木	4		木	4	木	4		
水	5		金	5		金	5	金	5		
木	6		土	6		土	6	土	6		
金	7		日	7		日	7	日	7		
土	8		月	8		月	8	月	8		
日	9		火	9		火	9	火	9		
月	2月10日		水	10		水	10	水	10		
火	11	建国記念の日	木	11	建国記念の日	木	11	木	11	建国記念の日	
水	12		金	12		金	12	金	12		
木	13		土	13		土	13	土	13		
金	14		日	14		日	14	日	14		
土	15		月	15		月	15	月	15		
日	16		火	16	一次出願	火	16	火	16	一次出願	
月	17	一次出願	水	17	一次出願	水	17	水	17	一次出願	
火	18	一次出願	木	18	一次出願	木	18	木	18	一次出願	
水	19	一次出願	金	19	一次出願	金	19	金	19	一次出願	
木	20	一次出願	土	20		土	20	土	20		
金	21		日	21		日	21	日	21		
土	22		月	22	一次出願	月	22	月	22	一次出願	
日	23	天皇誕生日	火	23	天皇誕生日	火	23	火	23	天皇誕生日	
月	24	振替休日	水	24		水	24	水	24		
火	25		木	25		木	25	木	25		
水	26		金	26		金	26	金	26		
木	27		土	27		土	27	土	27		
金	28		日	28		日	28	日	28		
土	29		月	3月1	卒業式	月	3月1	卒業式	月	3月1	卒業式
日			火	2		火	2	火	2		
月	3		水	3		水	3	水	3	一次学力検査日	
火	4	一次学力検査日	木	4	一次学力検査日	木	4	木	4	一次面接等	
水	5	一次面接等	金	5	一次面接等	金	5	金	5		
木	6		土	6		土	6	土	6		
金	7		日	7		日	7	日	7		
土	8		月	8	一次面接等	月	8	月	8		
日	9		火	9		火	9	火	9	追試験	
月	10	追試験	水	10		水	10	水	10		
火	11	鎮魂の日	木	11	鎮魂の日	木	11	木	11	鎮魂の日	
水	12		金	12		金	12	金	12		
木	13		土	13		土	13	土	13		
金	14		日	14		日	14	日	14		
土	15		月	15		月	15	月	15	一次合格発表	
日	16	一次合格発表	火	16	一次合格発表	火	16	火	16	二次出願	
月	17	二次出願	水	17	二次出願	水	17	水	17	二次出願	
火	18	二次出願	木	18	二次出願	木	18	木	18	二次出願	
水	19	二次出願	金	19	二次出願	金	19	金	19		
木	20	春分の日	土	20	春分の日	土	20	土	20	春分の日	
金	21		日	21		日	21	日	21		
土	22		月	22	二次出願	月	22	月	22	二次実施合格発表	
日	23	二次実施合格発表	火	23	二次実施合格発表	火	23	火	23	二次合格発表	
月	24	二次合格発表	水	24	二次合格発表	水	24	水	24		
火	25		木	25		木	25	木	25		
水	26		金	26		金	26	金	26		

## 報 告 ・ そ の 他 関 係 資 料

## 報告（1）

## 令和元年度宮城県公立高等学校入学者選抜結果について

1	総括	1
2	学科別出願者数・合格者数等	2
3	地区別出願者数・合格者数等（全日制課程）	2
4	学科別出願倍率	3
5	地区別出願倍率（全日制課程）	3
6	出願状況からみた全県一学区化に伴う地区外出願状況について	3
7	令和元年度公立高等学校入学者選抜学力検査の分析結果について	4

## 報告（2）

## 令和2年度宮城県公立高等学校入学者選抜について

1	令和2年度宮城県公立高等学校入学者選抜について 募集定員，日程等	6
2	令和2年度宮城県公立高等学校入学者選抜一覧の詳細について 社会人特別選抜，事務日程（予定）	7

## その他

1	令和4年度以降の宮城県立高等学校入学者選抜日程について	8
2	令和6年度宮城県立高等学校入学者選抜のための観点別学習状況の評価 の取扱いについて	10

令和元年度宮城県公立高等学校入学者選抜結果概要

1 総括

		全日制課程		定時制課程	
		令和元年度	平成30年度	令和元年度	平成30年度
中学校卒業予定者数 ※1		20,776	21,008	—	—
募集定員 (a)		14,520	14,560	1,000	1,000
併設型中学校から併設型高等学校への入学 (b)		193	200		
前期選抜	募集人数	4,770	4,814	300	296
	出願者数	7,904	8,153	254	220
	出願倍率	1.66	1.69	0.85	0.74
	欠席者数	20	21	4	5
	受験者数	7,882	8,126	250	214
	受験倍率	1.65	1.69	0.83	0.72
	合格者数 (c)	4,463	4,594	159 (2)	147 (1)
連携型選抜	募集人数	92	92		
	出願者数	64	55		
	合格者数 (d)	61	52		
後期選抜	募集人数	9,807	9,718	841	853
	出願者数 ※2	10,915	11,203	299	252
	出願倍率	1.11	1.15	0.36	0.30
	欠席者数	165	162	13	7
	受験者数	10,750	11,041	286	245
	受験倍率	1.10	1.14	0.34	0.29
	合格者数 (e)	8,649	8,861	256	209
第二次募集	募集人数	1,162	864	585	644
	出願者数	170	151	78	75
	受験者数	169	151	77	74
	合格者数 (f)	151	133	63	63
全合格者数 (b+c+d+e+f)		13,517	13,840	478	419
充足率 (%) $((b+c+d+e+f)/a * 100)$		93.1	95.1	47.8	41.9

※1 中学校卒業予定者数は、H31は平成30年5月1日現在、H30は平成29年5月1日現在の数字である。

※2 出願者数には、特例措置による出願（出願期間後の急な転居等による出願）を含む。

		通信制課程（一期）		通信制課程（二期）	
		令和元年度	平成30年度	令和元年度	平成30年度
入学者選抜	募集定員	450	450	50	50
	募集人数	450	450	347	376
	出願者数	153	126	9月受付	8
	受験者数	153	124	9月実施	8
	合格者数	153	124	9月実施	8

※一期の結果について、出願者数、受験者数、合格者数には、0単位編入生の数を含む。

## 2 学科別出願者数・合格者数等

### (1) 全日制課程

	学 科	募集定員	前期選抜			後期選抜			中高一貫教育 進学者数	第二次募集 合格者数	全合格者数
			出願者数	合格者数	合格率	出願者数	合格者数	合格率			
1	普通	9,200	4,929	2,588	52.5	7,492	5,867	78.3	244	65	8,764
2	農業	720	562	237	42.2	545	391	71.7	—	18	646
3	工業	1,520	769	550	71.5	1,045	892	85.4	—	5	1,447
4	商業	1,200	653	423	64.8	733	568	77.5	10	31	1,032
5	水産	240	139	96	69.1	111	104	93.7	—	7	207
6	体育	120	145	84	57.9	46	35	76.1	—	—	119
7	英語	80	31	27	87.1	47	50	106.4	—	—	77
8	家庭	120	52	39	75.0	77	66	85.7	—	2	107
9	看護	40	16	12	75.0	42	28	66.7	—	—	40
10	理数	200	112	74	66.1	176	126	71.6	—	—	200
11	美術	40	62	20	32.3	29	20	69.0	—	—	40
12	総合	960	376	282	75.0	537	470	87.5	—	23	775
13	福祉	40	15	15	100.0	10	8	80.0	—	—	23
14	災害科学	40	43	16	37.2	25	24	96.0	—	—	40
計		14,520	7,904	4,463	56.5	10,915	8,649	79.2	254	151	13,517

※ 中高一貫教育進学者数は、連携型選抜合格者数と併設型中学校から併設型高校への進学者数を合わせたもの

### (2) 定時制課程

	学 科	募集定員	前期選抜			後期選抜			中高一貫教育 進学者数	第二次募集 合格者数	全合格者数
			出願者数	合格者数	合格率	出願者数	合格者数	合格率			
1	普通	760	234	144	61.5	281	244	86.8	—	53	441
2	工業	240	20	15	75.0	18	12	66.7	—	10	37
計		1,000	254	159	62.6	299	256	85.6	—	63	478

## 3 地区別出願者数・合格者数等(全日制課程)

	地 区	募集定員	前期選抜			後期選抜			中高一貫教育 進学者数	第二次募集 合格者数	全合格者数
			出願者数	合格者数	合格率	出願者数	合格者数	合格率			
1	刈田・柴田	1,280	659	414	62.8	773	684	88.5	—	26	1,124
2	伊 具	280	70	62	88.6	142	138	97.2	—	24	224
南部地区		1,560	729	476	65.3	915	822	89.8	—	50	1,348
3	亘理・名取	1,000	650	300	46.2	889	667	75.0	—	8	975
4	仙台南	2,400	1,389	694	50.0	2,105	1,595	75.8	103	1	2,393
中部南地区		3,400	2,039	994	48.7	2,994	2,262	75.6	103	9	3,368
5	仙台北	2,880	1,832	897	49.0	2,964	1,982	66.9	—	—	2,879
6	塩 釜	1,120	752	363	48.3	995	756	76.0	—	—	1,119
7	黒 川	520	176	148	84.1	380	356	93.7	—	1	505
中部北地区		4,520	2,760	1,408	51.0	4,339	3,094	71.3	—	1	4,503
8	大 崎	1,280	642	374	58.3	706	632	89.5	90	29	1,125
9	遠 田	440	219	138	63.0	226	197	87.2	—	13	348
10	登 米	600	294	200	68.0	317	299	94.3	—	5	504
11	栗 原	560	279	198	71.0	226	217	96.0	—	5	420
北部地区		2,880	1,434	910	63.5	1,475	1,345	91.2	90	52	2,397
12	石 巻	1,560	727	531	73.0	879	816	92.8	—	38	1,385
13	本 吉	600	215	144	67.0	313	310	99.0	61	1	516
東部地区		2,160	942	675	71.7	1,192	1,126	94.5	61	39	1,901
総 計		14,520	7,904	4,463	56.5	10,915	8,649	79.2	254	151	13,517
前 年 度		14,560	8,153	4,594	56.3	11,203	8,861	79.1	252	133	13,840

#### 4 学科別出願倍率

(1) 前期選抜(H24は推薦)

学 科		出願倍率				
		R1	H30	H29	H28	H24
1	普通	1.86	1.88	1.81	1.85	1.22
2	農業	1.95	1.91	1.78	1.73	0.45
3	工業	1.26	1.31	1.35	1.71	0.89
4	商業	1.40	1.40	1.36	1.43	0.96
5	水産	1.45	1.47	1.29	1.32	0.51
6	体育	1.73	1.87	1.96	2.11	1.42
7	英語	1.11	1.71	1.18	1.93	1.09
8	家庭	1.08	1.23	1.40	1.92	0.92
9	看護	1.33	1.50	1.50	1.25	1.81
10	理数	1.40	1.81	1.48	1.41	1.00
11	美術	3.10	2.85	3.35	2.90	0.96
12	総合	1.07	1.16	1.18	1.14	0.60
13	福祉	0.94	1.44	1.19	1.25	—
14	災害科学	2.69	1.50	2.50	2.06	—
全日制課程		1.66	1.69	1.65	1.72	1.05
定時制課程		0.85	0.74	0.67	0.66	0.08

(2) 後期選抜(H24は一般入試)

学 科		出願倍率				
		R1	H30	H29	H28	H24
1	普通	1.18	1.20	1.24	1.30	1.27
2	農業	1.13	1.11	1.12	1.12	0.94
3	工業	1.08	1.14	1.26	1.29	1.21
4	商業	0.95	0.99	1.09	1.10	1.28
5	水産	0.77	0.68	0.85	0.95	0.97
6	体育	1.28	1.08	1.83	1.83	1.54
7	英語	0.89	1.69	1.43	1.69	1.22
8	家庭	0.95	1.07	1.18	1.08	1.06
9	看護	1.50	1.36	1.54	1.61	1.50
10	理数	1.40	1.82	1.36	1.17	1.29
11	美術	1.45	1.65	2.05	1.00	1.00
12	総合	0.79	0.91	0.96	0.90	1.12
13	福祉	0.40	0.46	0.83	0.72	—
14	災害科学	1.04	0.42	1.21	0.92	—
全日制課程		1.11	1.15	1.20	1.24	1.23
定時制課程		0.36	0.30	0.32	0.34	0.49

#### 5 地区別出願倍率(全日制課程)

(1) 前期選抜(H24は推薦)

地 区	出願倍率				
	R1	H30	H29	H28	H24
南部地区	1.31	1.38	1.37	1.39	0.69
中部南地区	1.92	1.93	1.91	2.06	1.32
中部北地区	1.92	1.86	1.81	1.83	1.31
北部地区	1.48	1.55	1.49	1.58	0.73
東部地区	1.27	1.44	1.36	1.48	0.85
総 計	1.66	1.69	1.65	1.72	1.05

(2) 後期選抜(H24は一般入試)

地 区	出願倍率				
	R1	H30	H29	H28	H24
南部地区	0.84	0.85	0.97	1.01	0.96
中部南地区	1.30	1.39	1.41	1.46	1.46
中部北地区	1.39	1.36	1.44	1.49	1.48
北部地区	0.78	0.85	0.89	0.95	0.97
東部地区	0.84	0.94	0.96	0.90	0.98
総 計	1.11	1.15	1.20	1.24	1.23

#### 6 出願状況からみた全県一学区化に伴う地区外受験状況について

※ 数値は総受験数に対する各地区外受験者数の割合(%)

全体推移		県内一学区										
		前期・後期選抜制							推薦入試有り			学区有り
		R1	H30	H29	H28	H27	H26	H25	H24	H23	H22	H21
地区外受験者の割合		18.0%	17.6%	17.0%	17.2%	16.0%	15.3%	15.7%	14.5%	14.2%	13.6%	8.5%
内 訳	1 中部南北地区間	10.9%	10.6%	10.1%	10.5%	10.0%	9.0%	9.7%	8.7%	8.2%	7.7%	4.4%
	2 中部地区と他地区間	6.3%	5.9%	6.0%	5.9%	5.1%	5.5%	5.2%	5.0%	5.1%	5.0%	3.4%
	3 中部地区以外の地区間	0.8%	1.0%	0.9%	0.8%	0.9%	0.8%	0.8%	0.8%	0.8%	0.9%	0.7%



## 7 令和元年度公立高等学校入学者選抜学力検査の分析結果について

### 1 目 的

- (1) 検査問題の妥当性を検証し、今後の内容・形式等の改善に役立てる。
- (2) 受験者の学習成果の実態を明らかにし、県下中学校の学習指導上の課題を考察し、改善の指針を示す。

### 2 学力検査

- (1) 前期選抜・・・国語，数学，英語
- (2) 後期選抜・・・国語，社会，数学，理科，英語

### 3 分析方法

全日制課程の受験者のうち、前期選抜では、25校200人、後期選抜では、50校400人の答案を抽出し、教科ごと、小問ごとにその状況を分析考察した。

### 4 分析結果

- (1) 平均点について ※ ( ) は昨年度の平均点

#### イ 前期選抜

教科	国語	数学	英語	総点
平均	64.6 (62.4)	44.1 (48.4)	60.0 (49.7)	168.7 (160.5)

#### ロ 後期選抜

教科	国語	社会	数学	理科	英語	総点
平均	67.2 (61.7)	58.5 (63.4)	45.9 (51.2)	55.7 (51.6)	58.5 (51.7)	285.7 (279.6)

- (2) 得点分布

イ 前期選抜・・・冊子4ページ

ロ 後期選抜・・・冊子28～29ページ

(3) 各教科の概況

【前期選抜】	
国語	漢字の読み書きを含む基礎的・基本的な知識，本文内容を選択肢で問う問題の得点率は高いが，記述問題については，説明に必要な要素を十分整理し表現する力に課題がある。
数学	基本的な計算の正答率は高いが，条件を適切に処理し，既習の知識を組み合わせて解決する問題の正答率は低く，複数の事象を論理的に考察して数学的に処理する力に課題がある。
英語	コミュニケーションに必要な基礎的・基本的表現の定着はみられるが，会話の流れを適切に理解し応答する力，複数の情報から大切な情報を的確に読み取る力や自分の意見を論理的に表現する力に課題がある。
【後期選抜】	
国語	国語の基礎的・基本的な知識や，本文の部分的な内容を問う選択問題については学習の定着がみられるが，本文全体の内容を的確に読み取ったり，自分の意見の根拠が適切であるか吟味しながら書いたりする力に課題がある。
社会	記述問題を減らして記号問題を増やしたことで，論述問題を含めて無答率は大幅に減少，記述問題の得点率は上昇したが，記号及び論述問題の得点率は伸びなかった。基本的な知識を活用しながら，資料から必要な情報を読み取り，思考・判断する力や，適切に表現する力に課題がある。
数学	簡単な数式の意味の理解，計算する力を問う問題においては正答率が高いが，文章や条件を読み取り整理して立式する力や，資料を活用して理由を問う問題や証明問題において，根拠を示しながら筋道立てて表現する力に課題がある。
理科	基礎的な知識を問う選択問題，基礎的な語句を組み合わせて解答する問題の正答率が低かった。また，実験結果や調査結果を基に思考して計算する力，実験結果を基に考察し表現する力に課題がみられる。
英語	基本的なコミュニケーション能力の定着がみられる一方で，話の展開を理解し大切な部分を的確に捉えることや自分の情報や考えを適切に表現する力に課題がある。
各教科 共通 (得点率・ 無答率)	基礎的・基本的な知識の定着はみられるが，知識や理解を生かして思考し，判断し，表現する力に課題がある。既習の知識を組み合わせて考察する問題，情報を読み取り，それを基に考え，的確に表現して答える問題については，正答率・得点率が低く，無答率も高い傾向にある。

※無答率：解答欄が空白であったものの割合

## 令和2年度公立高等学校入学者選抜について

### 1 募集定員

		令和2年度	平成31年度	増減
募集定員(全日制課程+定時制課程)		15,280	15,520	▲ 240
全日制課程		14,280 ※1	14,520	▲ 240※2
	前期選抜		4,770	---
	後期選抜		9,750	---
定時制課程		1,000 ※1	1,000	0
	前期選抜		300	---
	後期選抜		700	---
通信制課程 (美田園高校)		500	500	0
	一期入学者選抜	450	450	0
	二期入学者選抜	50	50	0

※1：令和2年度入学者選抜から、前期選抜・後期選抜を廃止し、第一次募集として実施する

※2：仙台西高等学校普通科，仙台東高等学校普通科，宮城広瀬高等学校普通科，泉館山高等学校普通科，黒川高等学校機械科，石巻商業高等学校総合ビジネス科 各1学級減による，合計240人の減

なお，全日制の第一次募集の募集人数には，併設型及び連携型中学校からの入学予定者282人を含む。

### 2 日程等

	第一次募集・連携型選抜※3	追試験	第二次募集※4
出願資格	特になし	やむを得ない事由で、 本試験を受験できなかった生徒	第一次募集に合格していない生徒
実施日	令和2年3月4日(水)	令和2年3月10日(火)	令和2年3月23日(月) ※4
実施内容	○5教科の学力検査 (国語・社会・数学・理科・英語) ○面接・実技・作文 学校によっては面接や実技や作文を実施する場合があります	第一次募集に準じる	面接，実技，作文，学力検査のいずれか1つ又は複数を実施する場合があります※5
合格発表	令和2年3月16日(月)	令和2年3月16日(月)	令和2年3月23日(月) 24日(火) ※6

※3:連携型選抜 連携型中高一貫教育を行っている，南三陸町内の2中学校(志津川中，歌津中)の生徒を対象として，志津川高校において実施

※4:合格者数が募集定員に満たない高校で実施

※5:学力検査を実施する場合は，国語，数学，英語のうち1教科以上を実施

※6:実施校で決定し，後日公表

### 3 HPでの公表

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/koukyou/>

## 令和2年度宮城県公立高等学校入学者選抜一覧の詳細について

### 入学者選抜実施校数の数え方

○全日制課程・・・69校133学科・コース

分校も1校と数えている。学科数は、複数の学科が一括募集を実施する場合は、まとめて1学科として、同一学科でコース別に募集する場合は、それぞれのコースを1学科として数えている。

○定時制課程・・・13校21学科

分校も1校と数えている。

### I 社会人特別選抜(定時制課程)

11校19学科・部

普通科 8校13学科・部	専門学科 3校6学科
大河原商 名取 佐沼 気仙沼 貞山(昼・夜) 田尻さくら(I部・II部) 東松島(I部・II部・III部) 仙台大志(I部・II部)	仙台工(建築土木・機械) 古川工(電気・機械) 宮城二工(電子機械・電気)

### II 事務日程(予定)

事項		期日	
募集定員公表		令和元年5月21日(火)	
求める生徒像・選抜方法一覧公表		令和元年5月21日(火)	
出願希望調査		令和2年1月15日(水)から1月17日(金)午後3時まで	
第一次募集	出願受付	令和2年2月17日(月)から2月20日(木)午前11時まで	
	学力検査等実施日	令和2年3月4日(水)	
	追試験実施日	令和2年3月10日(火)	
	合格者の発表	令和2年3月16日(月)午後3時	
第二次募集	出願受付	令和2年3月17日(火)から3月19日(木)まで	
	学力検査等	令和2年3月23日(月)	
	合格者の発表	令和2年3月23日(月)又は3月24日(火)	
通信制課程	一期入学者選抜	出願受付	令和2年3月12日(木)から3月19日(木)まで
		面接検査	令和2年3月23日(月)から3月25日(水)の指定された日
		合格通知	令和2年3月26日(木)に郵便で発送
	二期入学者選抜	出願受付	令和元年10月に公表
		合格通知	

# その他

## 1 令和4年度以降の宮城県立高等学校入学者選抜日程について

### (1) 令和4年度以降日程シミュレーション

令和3年度入試 (2021年)		令和4年度入試 (2022年)		令和5年度入試 (2023年)		令和6年度入試 (2024年)		令和7年度入試 (2025年)	
土	27	日	27	月	27	火	27	木	27
日	28	月	28	火	28	水	28	金	28
						木	29		
月	3月1 卒業式	火	3月1 卒業式	水	3月1 卒業式	金	3月1 卒業式	土	3月1 卒業式
火	2	水	2	木	2	土	2	日	2
水	3	木	3	金	3	日	3	月	3
木	4 一次学力検査日	金	4 一次学力検査日	土	4	月	4	火	4
金	5	土	5	日	5	火	5	水	5 一次学力検査日
土	6	日	6	月	6 一次学力検査日	水	6 一次学力検査日	木	6
日	7	月	7	火	7	木	7	金	7
月	8	火	8	水	8	金	8	土	8
火	9	水	9	木	9	土	9	日	9
水	10 追試験	木	10 追試験	金	10	日	10	月	10
木	11 鎮魂の日	金	11 鎮魂の日	土	11 鎮魂の日	月	11 鎮魂の日	火	11 鎮魂の日
金	12	土	12	日	12	火	12 追試験	水	12 追試験
土	13	日	13	月	13 追試験	水	13	木	13
日	14	月	14	火	14	木	14	金	14
月	15	火	15	水	15	金	15	土	15
火	16 一次合格発表	水	16 一次合格発表	木	16	土	16	日	16
水	17 二次出願	木	17 二次出願	金	17 一次合格発表	日	17	月	17 一次合格発表
木	18 二次出願	金	18 二次出願	土	18	月	18 一次合格発表	火	18 二次出願
金	19 二次出願	土	19	日	19	火	19 二次出願	水	19 二次出願
土	20 春分の日	日	20 春分の日	月	20 春分の日	水	20 春分の日	木	20 春分の日
日	21	月	21	火	21 二次出願	木	21 二次出願	金	21 二次出願
月	22	火	22 二次出願	水	22 二次出願	金	22 二次出願	土	22
火	23 二次実施合格発表	水	23 二次実施合格発表	木	23 二次出願	土	23	日	23
水	24 二次合格発表	木	24 二次合格発表	金	24 二次実施合格発表	日	24	月	24 二次実施合格発表
木	25	金	25	土	25	月	25 二次実施合格発表	火	25 二次合格発表
金	26	土	26	日	26	火	26 二次合格発表	水	26
土	27	日	27	月	27 二次合格発表	水	27	木	27

(2) 令和4年度以降日程シミュレーション (3/4検査日, 検査日固定)

	令和3年度入試 (2021年)	令和4年度入試 (2022年)	令和5年度入試 (2023年)	令和6年度入試 (2024年)	令和7年度入試 (2025年)
土	27	日	27	火	27
日	28	月	28	水	28
				木	29
月	3月1 卒業式	火	3月1 卒業式	金	3月1 卒業式
火	2	水	2	土	2
水	3	木	3	日	3
木	4 一次学力検査日	金	4 一次学力検査日	月	4 一次学力検査日
金	5	土	5	火	5
土	6	日	6	水	6
日	7	月	7	木	7
月	8	火	8	金	8
火	9	水	9	土	9
水	10 追試験	木	10 追試験	日	10 追試験
木	11 鎮魂の日	金	11 鎮魂の日	月	11 鎮魂の日
金	12	土	12	火	12
土	13	日	13	水	13
日	14	月	14	木	14
月	15	火	15	金	15
火	16 一次合格発表	水	16 一次合格発表	土	16 一次合格発表
水	17 二次出願	木	17 二次出願	日	17 二次出願
木	18 二次出願	金	18 二次出願	月	18 二次出願
金	19 二次出願	土	19 二次出願	火	19 二次出願
土	20 春分の日	日	20 春分の日	水	20 春分の日
日	21	月	21 二次出願	木	21 二次出願
月	22	火	22 二次出願	金	22
火	23 二次実施合格発表	水	23 二次実施合格発表	土	23 二次実施合格発表
水	24 二次合格発表	木	24 二次合格発表	日	24 二次合格発表
木	25	金	25	月	25 二次合格発表
金	26	土	26	火	26
土	27	日	27	水	27

## 2 令和6年度宮城県県立高等学校入学者選抜のための観点別学習状況の評価の取扱いについて

### (1) 現在県立高等学校入学者選抜の出願の際に用いられている調査書様式

(平成31年度入学者選抜用)		<b>調査書</b>		調査書等作成委員会	※No.
		記載責任者印		受験番号	
ふりがな		性別			
氏名					
生年月日	平成 年 月 日生				
卒業年月	平成 年 月				
記載内容に誤りがないことを証明します。					
平成 年 月 日					
学 校 名					
校 長 氏 名 <span style="float: right;">印</span>					
<b>1 各教科の学習の記録</b>				<b>4 特別活動等の記録</b>	
教科	学年	1	2	3	※
国語					
数学					
外国語					
社会					
理科					
音楽					
美術					
保健体育					
技術・家庭					
<b>2 総合的な学習の時間の記録</b>				<b>5 スポーツ活動、文化活動、社会活動、ボランティア活動等の記録</b>	
<b>3 行動の記録</b>				<b>6 欠席の状況</b>	
基本的な生活習慣		思いやり・協力			
健康・体力の向上		生命尊重・自然愛護			
自主・自律		勤労・奉仕			
責任感		公正・公平			
創意工夫		公共心・公德心			
<b>7 特記事項</b>				※No.	

(2)「小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について（通知）」（平成31年3月29日付け30文科初第1845号）

イ 学習評価の主な改善点について

各教科等の目標及び内容を「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の資質・能力の三つの柱で再整理した新学習指導要領の下での指導と評価の一体化を推進する観点から、観点別学習状況の評価の観点についても、これらの資質・能力に関わる「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3観点に整理して示し、設置者において、これに基づく適切な観点を設置することとしたこと。その際、「学びに向かう力、人間性等」については、「主体的に学習に取り組む態度」として観点別学習状況の評価を通じて見取ることができる部分と観点別学習状況の評価にはなじまず、個人内評価等を通じて見取る部分があることに留意する必要があることを明確にしたこと。

ロ 指導要録の主な改善点について

高等学校及び特別支援学校高等部における「各教科・科目等の学習の記録」については、観点別学習状況の評価を充実する観点から、各教科・科目の観点別学習状況を記載することとした。また、「特別活動の記録」については、教師の勤務負担軽減を図り、観点別学習状況の評価を充実させる観点から、文章記述を改め、各学校が設定した観点を記入した上で、各活動・学校行事ごとに、評価の観点に照らして十分満足できる活動の状況にあると判断される場合に、○印を記入することとした。

ハ 学習評価の改善を受けた高等学校入学者選抜の改善について

報告を踏まえ、高等学校及びその設置者において今般の学習評価の改善を受けた入学者選抜の在り方について検討を行う際には、以下に留意すること。

- ・新学習指導要領の趣旨を踏まえた各高等学校の教育目標の実現に向け、入学者選抜の質的改善を図るため、改めて入学者選抜の方針や選抜方法の組合せ、調査書の利用方法、学力検査の内容等について見直すこと。
- ・調査書の利用に当たっては、そのねらいを明らかにし、学力検査の成績との比重や、学年ごとの学習評価の重み付け等について検討すること。
- ・入学者選抜の改善に当たっては、新学習指導要領の趣旨等も踏まえつつ、学校における働き方改革の観点から、調査書の作成のために中学校の教職員に過重な負担がかかったり、生徒の主体的な学習活動に悪影響を及ぼしたりすることのないよう、入学者選抜のために必要な情報の整理や市区町村教育委員会及び中学校等との情報共有・連携を図ること。